

# 地域おこし協力隊 ひらた通信

執筆・デザイン・編集：酒田市平田地域・地域おこし協力隊 霞本 祐一朗【田沢地区拠点】  
内藤 小容子【東陽地区拠点】

## 地域の文化資源「ため池」について一緒に考えてみませんか？



内藤です。第53回ひらた文化祭「市民作品展」（10/31～11/8 @ひらた生涯学習センター）に「地域の宝：ため池のSOS！」と題した企画展示を出展しました。

ため池は、人々が自然のめぐみを利用しながら暮らす「里地里山」の中で、生活に必要なものを得るために作られ維持されてきた“地域の文化資源”。かつて田んぼで当たり前に見られたのに現在では暮ら

せなくなってしまった生きものたちの“最後の砦”にもなっています。しかし、防災上の課題や外来生物（ウシガエルやアメリカザリガニなど、人によって持ち込まれ環境に悪影響を及ぼす生きもの）の問題を抱えるため池。地域の文化資源について、みなさんと一緒に考えていくきっかけになればと企画しました。

展示した生きものはすべて平田周辺のため池で捕獲メダカもいまや絶滅危惧種

11月3日にはスピノフ企画「源五郎、どこさいくん

でろの!？」も実施。これは、昆虫のゲンゴロウを黒と緑の市松模様の描かれた水中に放し、どちらの色の上で止まるかを当ててもらうゲームです。当たった方には“うめえお菓子”をプレゼントし、子どもたちに大好評でした！



### 田沢小による旧阿部家の葺き替え見学

#### ～茅葺き屋根をめぐる生命の循環～

10月6日、旧阿部家で屋根の葺き替えの様子を田沢小学校の1・2年生のみなさんに見学してもらう企画を実施しました。旧阿部家にはなじみがあっても、葺き替え

作業を見るのは初めてという子ばかり。興味津々でした。

今年の葺き替え部分には、ドングリの木（ナラ）の赤ちゃんが芽生えていたため、これを予め救い出しておき、子どもたちへ寄贈。なぜここに芽生えたのか、動物を紹介しながら一緒に考えました。

また、古くなった茅の中にはカブトムシの幼虫が！これも子どもたちへのサプライズプレゼントとなりました。

最後に、ゴミも二酸化炭素も出ない、茅葺きをめぐる資源や生命の循環について図解。少し難しいかと思いましたが、反応は上々でした！何かを感じ取ってもらえたらうれしいです。



### ひらたの生きもの歳時記（ドングリ編）

旧阿部家での葺き替え見学でも紹介した、ドングリを食べる動物たち。小動物や鳥が隠したドングリから芽吹き、森が育まれることも。また、ツキノワグマにとってもドングリは大事なごちそうです。



二ホンリス



アカネズミ



カケス



ツキノワグマ

## 草花リースワークショップを開催～第一弾～



霞本です。11月6日（金）やまもと農村交流センターにて、草花リースワークショップを開催しました。講師は、鶴岡で活動しているチョコレート\*コスモスの齋藤智子さんです。

山元地区にある枯れ木や草を拾い集め、草花リースの作り方をレクチャーしていただきました。下を見て植物を探し、上を見て植物を探す。さらに上を見上げれば青空が見える。散歩しながら自然に触れることは素晴らしいなと感じました。しかも素材は天然で無料です。

今回は地域外だけでなく、地元の方々からも参加していただきました。この草花リースを作るための採り方や作り方などコツを伝授していただき、地元の方だけでもできる内容となっています。

この機会を活かし地域の皆さまと新しい企画をしていきたいと思えます。

## ドローンの撮影は新たな景色を見ることができる

十二滝（紅葉シーズンver）を撮影してきました。

当日は、あいにくの天候でしたが、木の葉が赤や黄色に色づいてとてもキレイでした。十二滝を下から撮ってみたり上から撮ってみたり様々な角度から撮影しました。映像はYouTubeでも配信しており、興味のある方は見ていただけたらと思います。

また私の活動拠点である山元地区も撮影しています。編集が終わり次第、公開していきますのでご期待ください！

### ■かすみのひとりごと（編集後記に代えて）

早いもので12月…任期は残り4ヵ月となりました。今年は、コロナ禍で思うように動けないという不本意な年でした。ですが、最後まで今できることを行いながら、定住に向けて活動しています。個人的には、冬の景色をドローン撮影できたらいいな～と思っています。

写真は、十二滝と高畑グラウンドゴルフ場から撮影しました。この場所から、夕焼けの動画撮ってみたら映えそうです。



<https://youtu.be/mLqkHuWt-Ko>

